

共働き家庭などでも通える 幼稚園を認定

～「子育て支援型幼稚園」 初年度17園決定～

平成30年8月30日 市長定例記者会見

「子育て支援型幼稚園」認定制度

■今年度より、**共働き家庭などの子育てを支援する幼稚園**を認定

⇒**初年度は17園**を認定（8月29日）

- ・募集期間 平成30年7月17日（火）～8月8日（水）
- ・応募園数 幼稚園17園



認定証授与式
（8月29日）

■来年度から、認定園に通う共働き家庭などの**経済的な負担を軽減**

「子育て支援型幼稚園」 認定園（平成30年度）

西 区	みはし幼稚園	見沼区	福寿幼稚園
	さしおうぎ幼稚園	桜 区	浦和すみれ幼稚園
北 区	植竹幼稚園	浦和区	黎明幼稚園
	銀鈴幼稚園	南 区	浦和つくし幼稚園
大宮区	聖愛幼稚園	岩槻区	河合幼稚園
	大宮幼稚園		桂愛幼稚園
	大成幼稚園		ろりぽっぷ幼稚園
	神戸幼稚園		はくつる幼稚園
	カトリックみどり幼稚園		

合計17園

制度創設の背景・目的

地域特性

- ①幼稚園就園率が高い（本市61.2%【政令市第3位】⇔全国平均46.5%）
- ②私立幼稚園等が多く、様々な特色ある教育を実施（本市104園【政令市第6位】）

時代背景

- ・共働き家庭の増加
- ・就業形態の多様化 など

ニーズ

- ・共働きやひとり親であっても、子どもを幼稚園へ通わせたいというニーズも存在

課題

- ・教育標準時間は4時間
→夕方以降の就労等への対応が困難
- ・教育週数は39週以上（夏休み等あり）
→長期のパート就労等は困難
- ・預かり保育利用料（月額約21,000円※）を含めると
保育所より費用負担が大きい（月額14,000円以上）

↓
共働き家庭やひとり親家庭が幼稚園を選択することは困難

※月～金の各日4時間利用の場合（平均）

共働き家庭などでも幼稚園を選択できる

幼稚園に通わせながらパート就労等ができる

選べる子育て環境の創出

女性の社会進出の支援

「子育て支援型幼稚園」の特徴

① 8時間以上開園しています。

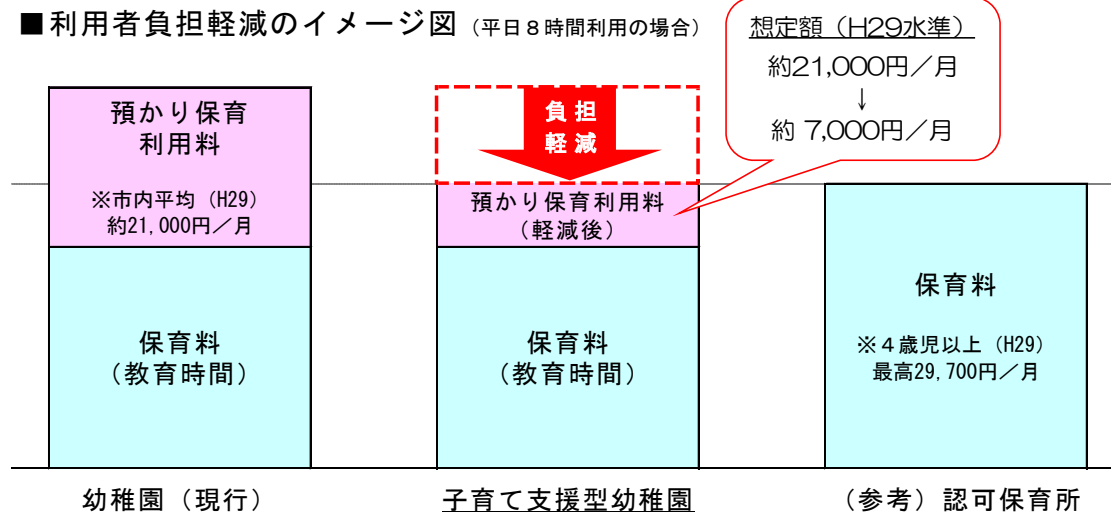
- ・朝8時～夕方6時など、10時間以上開園している幼稚園は13園あります。

② 夏休みなどの長期休業期間中も通えます。

- ・子育て支援型幼稚園なら、土・日・祝日、年末年始、年間15日以内で園が定める休園日を除き、毎日預けることができます。

③ 預かり保育の利用者負担を軽減します。（一定の要件を満たす園児のみ）

- ・保護者の就労等により「保育を必要とする（認可保育所の入所要件を満たす）」園児を対象として、保育所との費用負担の均衡を図ります。



今後のスケジュール

<平成31年度入園スケジュール>

時期	予定
8月29日(水)	認定園決定
9月下旬～	認定園紹介リーフレット配布
10月15日(月)～	入園願書配布
11月1日(木)	入園願書受付
平成31年 4月1日(月)～	新入園児入園 利用者負担軽減開始

<認定数の目標>

年度	目標数	実績
平成30年度 (2018年度)	9園	17園
平成31年度 (2019年度)	累計17園	—
平成32年度 (2020年度)	累計35園	—